



商品に関するお問い合わせは オムロン健康相談室へ

通話料無料 **0120-30-6606**

FAXでのご相談もお気軽に **FAX 03-3436-7225**

受付時間（祝日を除く月～金）10:00～12:00 / 13:00～16:00
（都合によりお休みさせていただくことがあります。）



別売品のお求めは オムロンお客様サービスセンターへ

通話料無料 **0120-35-5066**

受付時間（祝日を除く月～金）9:00～19:00
24時間 別売品 / 消耗部品のご注文をお受けします。
オムロンインターネットパーツセンター
<http://www.healthcare.omron.co.jp>

別売品のお求めはお買い上げの販売店、または全国どこからでも電話一本でご注文いただけます左記フリーダイヤルをご利用ください。



修理のお問い合わせは
下記のオムロンフィールドエンジニアリング(株)にお問い合わせください。

お買い上げの販売店または最寄りのオムロンフィールドエンジニアリング(株)までお問い合わせください。品質保証書の記載内容により専門工場にて修理をさせていただきます。 '00.05

北海道地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング北海道(株)札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北3条西1-1 サンメモリア6階	TEL011(281)5125
関東、東北、甲信越地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング(株)第2サービス部 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル2階	TEL03(3448)8104
東海、北陸地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング(株)名古屋支店 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-22-21 安田火災名古屋ビル7階	TEL052(962)3268
関西、中国、四国地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング(株)第2サービス部 〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-9 古河大阪ビル西館1階	TEL06(6348)1814
九州地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング九州(株)福岡第一支店 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多偕成ビル3階	TEL092(451)6837

所在地・電話番号を予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

発売元
オムロン株式会社 ヘルスケアビジネスカンパニー
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-4-10 TEL03(3436)7092

札幌011(271)7826 仙台022(265)2734 大宮048(645)8111 東京03(3436)7092
横浜045(411)7216 名古屋052(561)0621 大阪06(6282)2572 広島082(247)0260
高松087(822)8521 福岡092(414)3206

オムロン リラクゼーションチェア HMR-100 VILLA-RELAX

取扱説明書

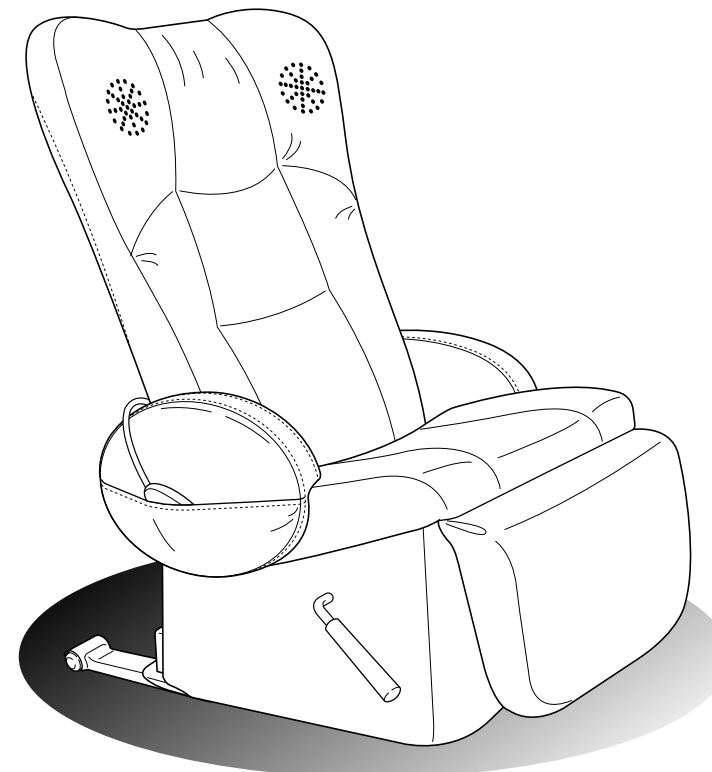
このたびはオムロンリラクゼーションチェアHMR-100をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

いつもお手元においてご使用ください。

本書は紛失しないように保管してください。

ご使用前に、この商品が正常に動作することを確認してください。



要保存
保証書別添

もくじ

	ページ
安全上のご注意	1
商品の特長	4
各部のなまえと機能	5
本体	5
アンプ部	5
リモコン	6
お使いになる前に	
設置のしかた	7
移動のしかた	8
電動リクライニング	8
フットレスト	8
音響機器に接続する	9
使い方	
電源のON/OFF	11
音量の調節	11
振動量の調節	12
サラウンドの切り替え	12
お手入れと保管	13
おかしいな?と思ったら	14
仕様	14
お問い合わせ窓口	裏表紙

商品に関するお問い合わせは
オムロン健康相談室 ダイヤルは正確に
通話料無料 **0120-30-6606**
FAXでのご相談もお気軽に **FAX 03-3436-7225**
受付時間(祝日を除く月～金) 10:00～12:00/13:00～16:00
(都合によりお休みさせていただくことがあります。)







この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

安全上のご注意

ここに示した警告サインと図記号の例は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

表示と意味は次のようになっています。

図記号の例

-  記号は注意（警告・危険を含む）を示します。具体的な注意内容は、 の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は“感電注意”を示します。
-  記号は禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、 の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は“分解禁止”を示します。
-  記号は強制（必ず守ること）を示します。具体的な強制内容は、 の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は“一般的な強制”を示します。

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

警告

電源プラグに水やほこりを付着させないでください。ついた水やほこりはふき取ってください。
・感電、ショート、発火の原因になります。



濡れた手で、電源プラグをコンセントから抜き差ししたり、電源スイッチまたはリモコンを操作しないでください。
・感電やけがをすることがあります。



アースは確実に取り付けてください。また、ガス管や水道管には、絶対にアース線を接続しないでください。



長時間大音量で、使用しないでください。
・難聴になる恐れがあります。



アース線を接続するときは電源プラグをコンセントから抜いてください。（P.7参照）
・故障や漏電のときの感電防止のためにアースは必ず取り付けてください。アースの取り付けは、お買い上げの販売店、電気工事店へご相談ください。（取付工事は有料です。）



浴室など湿気の多い場所で使わないでください。また、屋外では使わないでください。
・火災、感電、故障の原因になります。



お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
・故障や感電、けがをすることがあります。



本機に水をかけないでください。
・感電の恐れがあります。また、故障の原因になります。

電源についての注意

注意

電源プラグは確実に根元まで差し込んでください。
・感電、ショート、発火の原因になります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
・感電、ショート、発火の原因になります。

必ず交流100Vで使用してください。また、コンセントは単独で使用してください。
・火災、感電、漏電の原因になります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、使用時は束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、挟み込んだりしないでください。
・絶縁劣化により感電や漏電火災の原因になります。

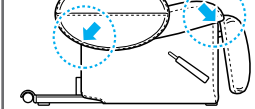


コンセントから電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
・電源コードが断線やショートして火災や感電の原因になります。

設置・移動についての注意

注意

本機を持ち上げて運ぶときは、コード類を束ね、必ず2人で両脇から肘掛け後ろ部分と座部の前を持って持ち上げてください。（図中の矢印の所）
・バランスを崩して本機を落とす恐れがあります。



本機を設置する場合には、床面が水平で本機の重さに十分耐えられる場所に設置して使用してください。
・不安定な場所では転倒したり、けがをする恐れがあります。また、本機の重さにより床面を傷める恐れがあります。



コード類が本機の下敷きにならないようにしてください。
・故障の原因になります。

本機を移動する場合には、コード類を束ね、踏みつけないようにしてください。また、強いショックを与えたり、落としたりしないでください。
・故障の原因になります。また、けがをする恐れがあります。

腰痛など腰の悪い方は本機を持ち上げないでください。
・症状を悪化させる恐れがあります。

本機を移動する場合、人または物をのせたまま移動しないでください。
・腰を痛めたりけがをする恐れがあります。また、のせた物が落ちて壊れたり、重さにより床面を傷める恐れがあります。

本機を移動する場合に、傷つきやすい床面や畳の上をじかにキャスターで移動しないでください。
・床面や畳が傷みます。

マットなどを敷かず、コンクリートなどの硬い床の上をキャスターで移動しないでください。
・キャスターが傷む恐れがあります。

ストーブなどの熱器具の近くに置かないでください。
・火災や故障の原因になります。



使用上の注意

注意

必ずお一人でお座りください。
・2人以上で使用すると、けがをする恐れがあります。また、床面や本機を傷める恐れがあります。

静かに座ってください。
・けがをする恐れがあります。また、床面を傷める恐れがあります。

リクライニングを使用するときは、本体の後ろやフットレストの下に人やペットがいないこと、および障害物がないことを確認してください。
・けがや物的損害の恐れがあります。

振動量の上げすぎに気をつけてください。
・床の構造により近隣や階下に振動が漏れることがあります。

使用中、気分が悪くなった場合は、すぐに振動の強さを弱めるか、使用を中止してください。
・ご使用になるときの体調により気分が悪くなる場合があります。

本機を廃棄するときは、分解しないで大型ゴミとして、自治体などに回収してもらってください。

使用時以外は必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。このとき電源コード類は束ねておいてください。また、リモコンはリモコンポケットに収納しておいてください。
・幼児や子供がコードで遊んでけがをしたり、子供のいたずらによる事故やけがの恐れがあります。

停電のときは直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
・事故やトラブルにつながる恐れがあります。

本機に故障を発見した場合は、使用を直ちに中止し、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてオムロンフィールドエンジニアリング（株）まで修理を依頼してください。（裏表紙参照）
・感電、けが、ショート、発火の原因になります。



安全上のご注意

使用上の注意 (続き)

⚠ 注意

次の方は、使用しないでください。

- 1) 妊娠中の人
 - 2) ペースメーカーを使用している人
 - 3) 骨粗しょう症の人
 - 4) 医師の治療を受けている人
- ・事故や体調不良を起こす恐れがあります。

自分で意思表示できない人は使用しないでください。子供、お年寄りや身体の不自由な方は、必ず保護者や介護の方の付き添いのうえで使用してください。

・けがをする恐れがあります。

背もたれ、肘掛けやフットレストの上に乗る、座る、立ち上がる、飛び跳ねる、ぶら下がるなどしないでください。

・けがをする恐れがあります。また、床面を傷める恐れがあります。

素肌や衣服が濡れたままで使用しないでください。

・けがや感電の恐れがあります。

幼児や子供を本機の上で遊ばせたりしないでください。

・けがをする恐れがあります。

座部下部の金具、背もたれと座部や肘掛け部のすき間に、手や足を入れないでください。

・けがをする恐れがあります。

アンプ部のACアウトレットの容量は300Wです。この容量を超える消費電力を持つ電気機器を接続しないでください。

また、電熱器、ヘアドライヤー、電磁調理器などは接続しないでください。供給電力以内であっても、電源を入れたときに大電流の流れる機器などは接続しないでください。

・火災の原因になります。

スピーカーや振動部の上に、磁気カードや機械式時計などを置かないでください。

・磁気作用により障害が起こります。

分解や修理、改造を行わないでください。

・感電の恐れがあります。また、発火したり異常動作をして、けがをする恐れがあります。



お願い

音響機器の取り付け、取り外しは、本機および接続する機器の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

音響機器や本機の取扱説明書にしたがって接続してください。また、接続には指定のコードをご使用ください。

木製の床などで使用するとき、厚めのマットを敷いて使用してください。

・振動が床に伝わり、周りの人に不快感を与える恐れがあります。

リモコンを落下させたり、踏んだりしないでください。

・故障の原因になります。

スピーカーの孔に細い棒などを入れないでください。

・故障の原因になります。

電気毛布、電気アンカ、布団乾燥機など暖房器具との併用はしないでください。

・スピーカーや振動部の故障の原因になります。

本機の近くで、携帯電話を使用しないでください。

・本機が誤動作する恐れがあります。

信号発生器やテストディスク*などを再生しないでください。

・本機の故障やスピーカー、振動部を傷める原因になります。

*テストディスクとはオーディオチェック用基準信号など、通常の音楽信号に比べて、かなり大きなレベルで記録されたトラックを持つオーディオチェック用ディスクです。

商品の特長

音を振動で体感できます

腰の部分とフットレストに振動板が組み込まれています。この振動板が音を振動に変えて音楽に合わせて振動します。音楽を耳から聴くだけでなく、身体に振動として直接音楽を感じることができ、音と振動で身体が音楽に包みこまれます。

また、家庭で手軽にTVゲームを楽しんだり、ビデオデッキやDVDプレーヤなどと接続することにより、ホームシアターも体感できます。

新型振動板を搭載

音楽の低音部には特殊な効果があります。低音部は音楽の持つ生き生きとした躍動感や深い陰影の表現、重厚さなどをかもし出す重要な役割をしています。このチェアに搭載されている振動板は16Hzからの低音を振動に変換する最新技術により、従来は高性能のスーパーウーファーなどを用いずには体感し得なかった音楽の躍動感、臨場感をより効果的に得られるようになりました。これにより各種音楽に含まれている低音域で得られるリラクゼーション効果の高い振動が充分再現でき体感できます。

スピーカー内蔵

耳元には、オムロンリラクゼーションチェアHMR-100VILLA-RELAX専用スピーカーを左右に内蔵しています。

サラウンド機能搭載

サラウンド機能により「より一層の臨場感」を楽しむことができます。

手元のリモコンのサラウンドスイッチにより効果を切り替えることができます。

2種類の入力端子付き

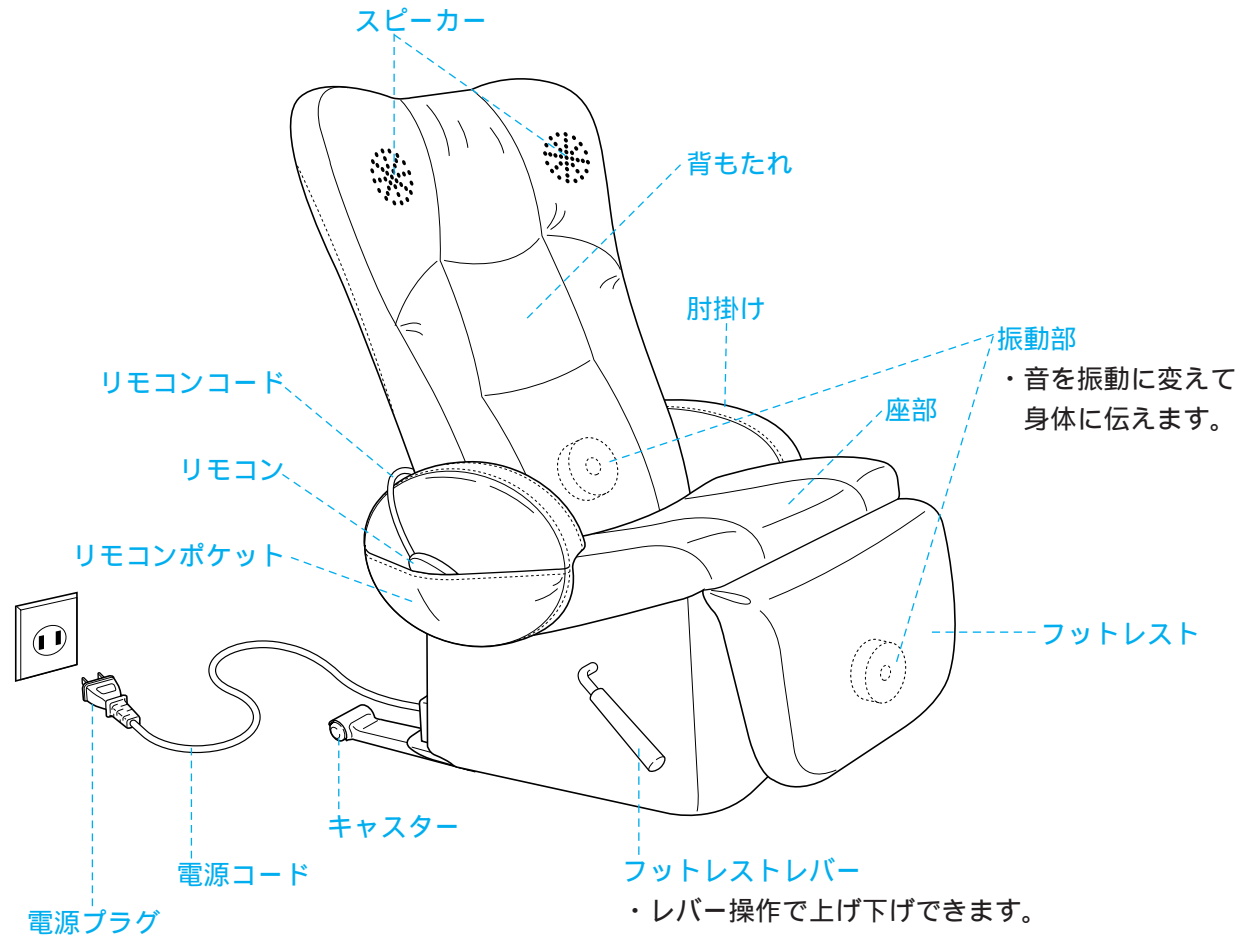
ステレオミニ入力端子(CD)、RCAピン入力端子(AUX)の2種類の入力端子がご使用になれます。お好みの音響機器から音源を取ることができます。

電動リクライニング

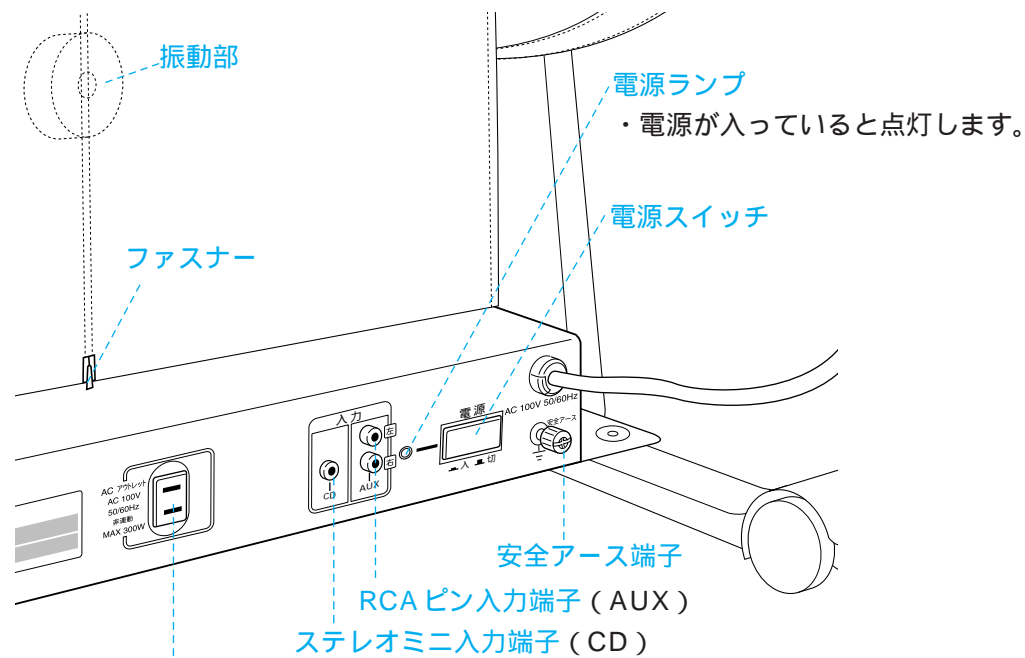
リクライニングは、手元のリモコンで操作できます。スイッチを押すだけで好きな角度でリラックスしながら音楽などを楽しめます。

各部のなまえと機能

本体



アンプ部 (背もたれ裏面下)



ACアウトレット* (容量 300W以下)

*ACアウトレットとはAC (交流) の電源コンセントです。アンプの電源スイッチとは連動せず、アンプ部の電源コードがコンセントに差し込まれている間は、常時AC100Vが供給されます。

リモコン



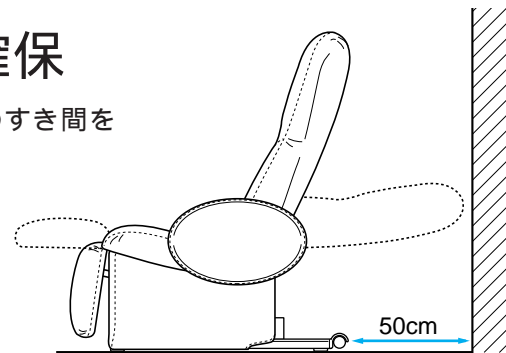
設置のしかた

使用場所の注意

床面が水平で本機の重さに耐える場所を選んでください。
 じゅうたんや畳の上で使うときは、本機の重さでへこみが生じますので、マットなどを敷いてから本機を設置することをおすすめします。
 木製の床などで使用するときには、振動が伝わりやすいので厚めのマットなどを敷いてお使いいただくことをおすすめします。
 直射日光が当たるところに設置すると、表皮が変色しますのでカーテンなどにより直射日光が当たらないようにしてください。
 ストープなどの熱源のすぐ近くに置かないでください。火災や故障の原因になります。

リクライニングできるスペースの確保

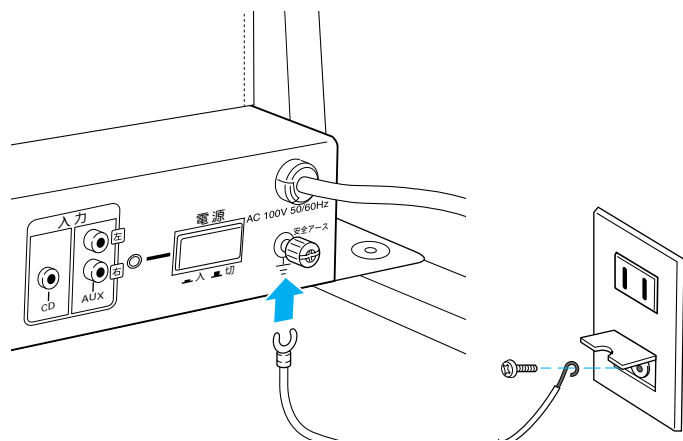
リクライニングしたときに背もたれが壁にあたらないように壁とのすき間を50cm以上確保してください。
 コード類を踏んだり、挟んだりしないでください。



アース線の接続

電源コンセントにアース端子がある場合
 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 付属のアース線の丸形端子を本体アンプ部の安全アース端子に確実に取り付けてください。
 アース線のもう一方を電源コンセントのアース端子に確実に取り付けてください。

電源コンセントにアース端子がない場合
 お買い上げの販売店、電気工事店にご相談ください。



警告

アースは確実に取り付けてください。また、ガス管や水道管には、絶対にアース線を接続しないでください。
 アース線を接続するときは電源プラグをコンセントから抜いてください。
 ・故障や漏電のときの感電防止のためにアースは必ず取り付けてください。アースの取り付けは、お買い上げの販売店、電気工事店へご相談ください。(取付工事は有料です。)



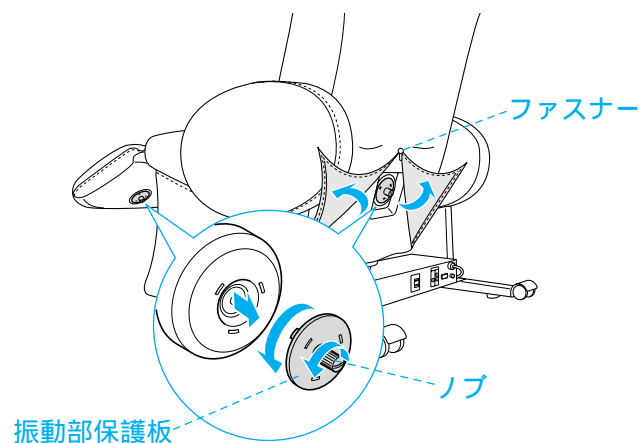
振動部保護板の取り外し

出荷時は2箇所の振動部に保護板が取り付けられています。ご使用前には必ず振動部保護板を取り外してください(取り外さずに使用すると、振動部からビリビリ、コトコト、ピーンピーンといった音がします)。

フットレスト裏面と背もたれ裏面にある振動部保護板のノブを反時計回りに回します。
 (背もたれ裏面にある振動部保護板はファスナーを開けてから取り外してください)

振動部保護板を反時計回りに回し、取り外します。

振動部保護板は輸送時や長期の保管の際に使用しますので、捨てずに保管しておいてください。

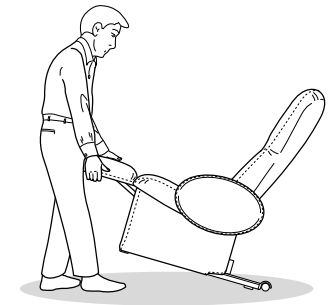


移動のしかた

電源を切って電源コード、アース線をコンセント部から抜き、束ねて座部の上に置いてください。
 また、リモコンはリモコンポケットに収納しておいてください。

接続している音響機器のコードを外してください。
 フットレストを引き上げます。

フットレストの先端を持ち上げてキャスターを使って移動してください。



注意

本機を移動する場合に、傷つきやすい床面や畳の上をじかにキャスターで移動しないでください。
 ・床面や畳が傷みます。



電動リクライニング

「背もたれをたおすとき」

たおす スイッチを押し続けてください。

背もたれがたおれ始め、フットレストが連動して動き始めます。

希望の角度になったらはなしてください。

フルリクライニングのとき、フットレストの角度は約4°になります。

電動リクライニングは連続して動作させないでください。
 ・電動リクライニング過熱防止機能が作動し、停止することがあります。停止した場合は電源を切って5分以上休ませた後、再度ご使用ください。

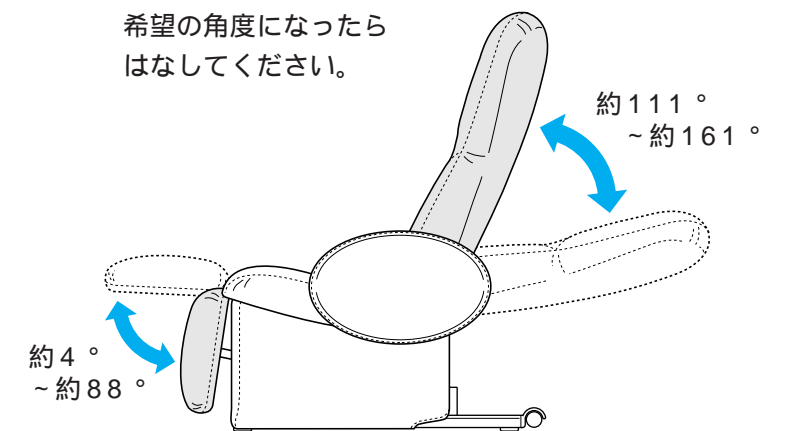
リクライニングスイッチを断続的に押した場合、機構部の保護(安全)のため動作を開始するまでに2秒程度時間がかかることがあります。

「背もたれをおこすとき」

おこす スイッチを押し続けてください。

背もたれがおき始め、フットレストが連動して動き始めます。

希望の角度になったらはなしてください。



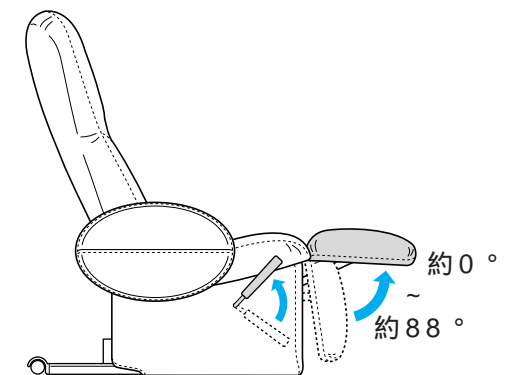
フットレスト

フットレストは電動リクライニングとは別に、ほぼ水平に引き上げることができます。

任意の角度から、フットレストレバーを矢印の方向に引き上げると、フットレストの角度は約0°になります。

リクライニングさせた角度から、フットレストを下げることはできません。

レバーを操作するときには、脚を浮かせ気味にしてください。



お使いになる前に

お使いになる前に

音響機器に接続する



お願い

音響機器の取り付け、取り外しは、本機および接続する機器の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。音響機器や本機の取扱説明書にしたがって接続してください。また、接続には指定のコードをご使用ください。

ライン出力端子 (LINE OUT) がある場合

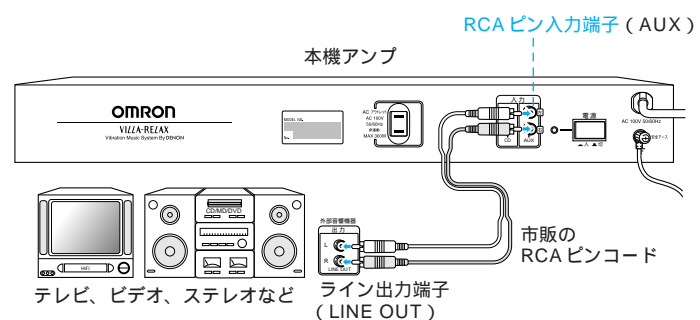
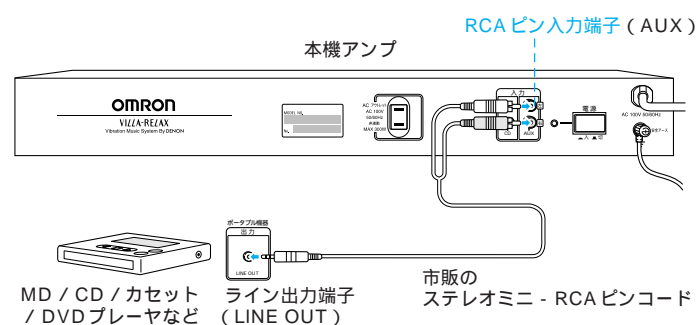
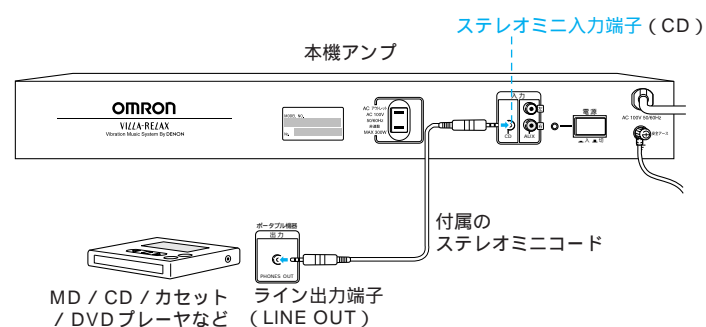
音響機器にライン出力端子 (LINE OUT) がある場合、音響機器のライン出力端子 (LINE OUT) と本機のステレオミニ入力端子 (CD) または RCA ピン入力端子 (AUX) を接続してください。

ライン出力端子 (LINE OUT) と接続を行った場合、音響機器の音量とは無関係に、本機の音量と振動量を調節することができます。

接続する音響機器にライン出力端子 (LINE OUT) が1系統しかなく、すでに接続されている場合は分岐タイプのRCAピンコード、ステレオミニコードで接続します。分岐タイプのRCAピンコードやステレオミニコードは、お近くの電気店にてお買い求めください。

市販のRCAピンコードで接続するときは、L(左) R(右)を間違わないように注意し、正しく接続してください。

RCAピン入力端子 (AUX)
市販のRCAピンコードやステレオミニ - RCAピンコードなどで、お持ちの音響機器のライン出力端子 (LINE OUT) またはヘッドホン出力端子 (PHONES OUT) と本機のRCAピン入力端子 (AUX) を接続します。



ステレオミニ入力端子 (CD)
付属のステレオミニコードなどで、お持ちの音響機器のライン出力端子 (LINE OUT) またはヘッドホン出力端子 (PHONES OUT) と、本機のステレオミニ入力端子 (CD) を接続します。

本機アンプの入力端子は2種類あり、RCAピン入力端子 (AUX) とステレオミニ入力端子 (CD) が同時に接続されている場合には、ステレオミニ入力端子 (CD) が優先されます。RCAピン入力端子 (AUX) に接続した音響機器の音源を体感したい場合は、ステレオミニ入力端子 (CD) を外してください。

ライン出力端子 (LINE OUT) がない場合

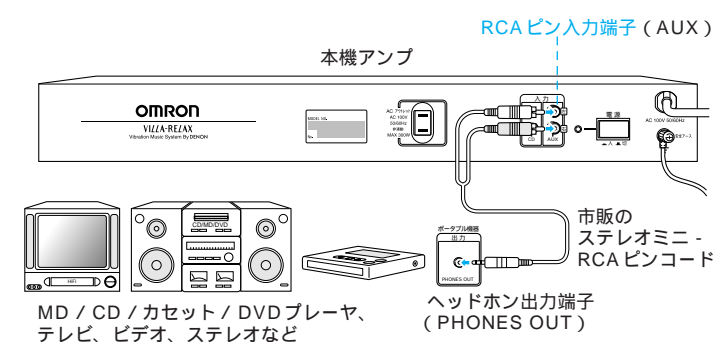
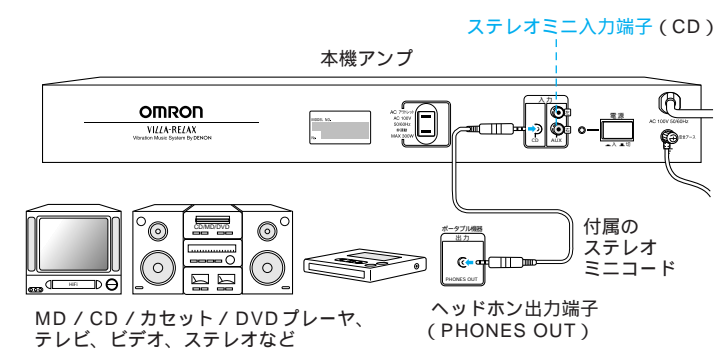
音響機器にライン出力端子 (LINE OUT) がない場合、音響機器のヘッドホン出力端子 (PHONES OUT) と本機のステレオミニ入力端子 (CD) または RCA ピン入力端子 (AUX) を接続してください。

ヘッドホン出力端子 (PHONES OUT) と接続した場合、音響機器から音は出なくなります。

音響機器の音量が下がっている場合は、本機からも音や振動が出ません。

接続を終えたら、音響機器の音量を通常聴くレベルに合わせて、本機の音量、振動量を調節してください。

音響機器の音量が大きすぎると、音が歪む場合があります。音響機器の音量は通常聴くレベルに合わせてください。

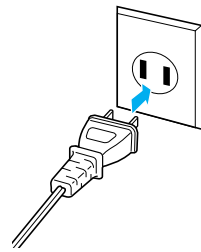
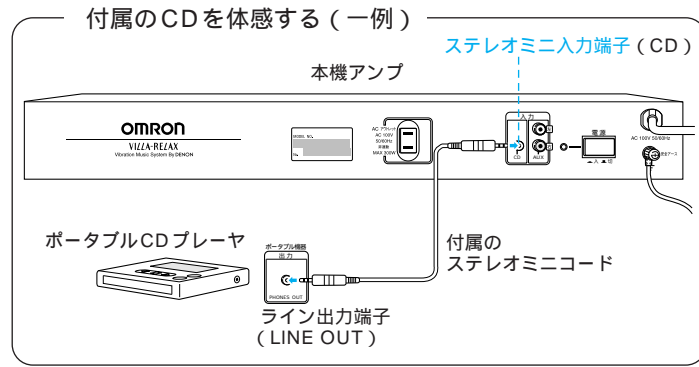


お使いになる前に

お使いになる前に

電源のON/OFF

1. アース線や音響機器が正しく接続されていることを確認してください。
音響機器のヘッドホン出力端子 (PHONES OUT) と接続している場合、音響機器の音量を通常聴くレベルに合わせてください。
- 2 振動部保護板が取り外してあることを確認してください。
3. 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込みます。
4. 本機のアンプ部にある電源スイッチを押します。
電源がONになると、本機のアンプ部にある電源ランプが点灯します。
5. 本機に接続された音響機器の電源を入れ再生 (PLAY) 状態にします。
ラジオ、テレビなどを使用する場合は、チャンネルを合わせてください。
6. 終わったら本機の電源を切り、コンセントから電源プラグを外してください。



接続されている音響機器の操作は、音響機器側で行ってください。

音量の調節

リモコンの音量調節スイッチを押してお好みの音量に調節してください。

電源を入れたとき、音量は小さめに設定されています。

- 大** を押すと音は大きくなります。
・押し続けると自動的に音が大きくなります。
- 小** を押すと音は小さくなります。
・押し続けると自動的に音が小さくなります。



- ・楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。
- ・隣近所への配慮 (おもいやり) を十分にいたしましょう。
- ・音量は、あなたの心がけ次第で小さくも大きくもなります。
- ・特に静かな夜間は、小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。
- ・お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

振動量の調節

本機の振動調節スイッチを押してお好みの振動量に調節してください。

振動によるマッサージ効果はありません。
電源を入れたとき、振動は弱めに設定されています。

- 強** を押すと振動は強くなります。
・押し続けると自動的に振動が強くなり、最大になると振動最大ランプが点灯します。
- 弱** を押すと振動は弱くなります。
・押し続けると自動的に振動が弱くなります。

振動最大ランプ



リラックス効果を得るには

高いリラックス効果を得るには、振動を適度な強さに調節することが不可欠です。

電源を入れたときの弱い振動から徐々に振動量を増していき、おだやかであまり刺激が強過ぎず心地良く感じる程度に調節してください。

振動レベルを最大にすると振動最大ランプが点灯し、この状態では **強** を押しても振動量が増加しません。振動最大ランプが点灯しないように振動量を調節してご使用ください。

長時間強い振動でのご使用や体調により、気分が悪くなる場合があります。そのときは音量や振動を小さく (弱く) するか使用を中止してください。



・低域の振動は、音として感じなくても伝わりやすい場合がありますので、特に注意が必要です。

サウンドの切り替え

ステレオ音楽のより一層の臨場感をサウンドスイッチを押して切り替えてください。

電源を入れたとき、サウンドスイッチは点灯しています。

点灯していると音が広がっている状態です。

消灯していると音の広がりが少ない状態です。



お手入れと保管

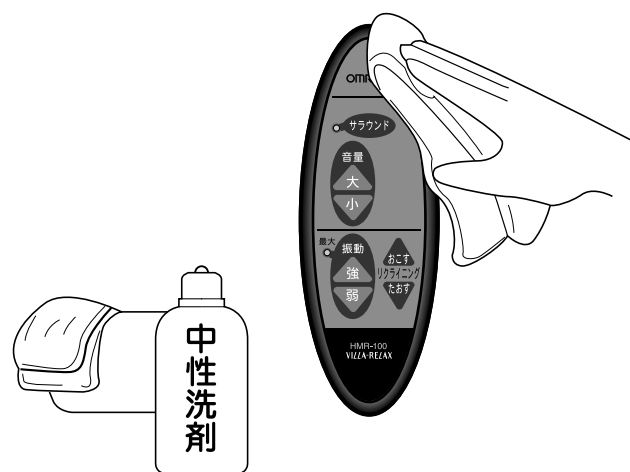
お手入れ

合成皮革のお手入れ方法

- ・通常の汚れは、からぶきしてください。
- ・汚れのひどいときは、水または中性洗剤を薄めた液でふいた後、よく絞った布で水ぶきし、最後に必ずからぶきしてください。

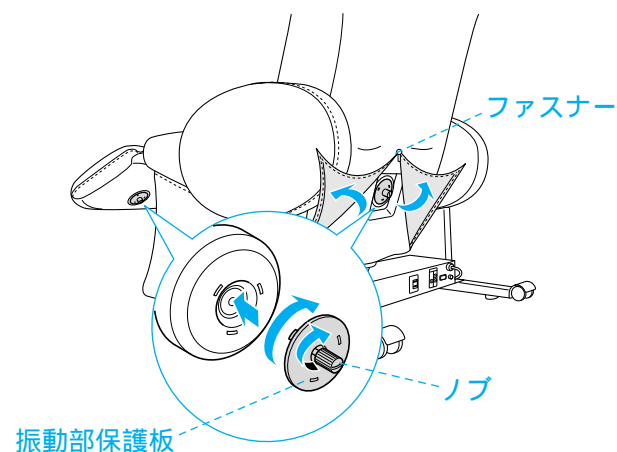
リモコンなどのお手入れ

- ・水または中性洗剤をしみこませた布で、汚れをふき取り、最後に必ずからぶきしてください。



保管

- ・長時間使用しないときは、振動部保護板を取り付け、湿気やほこりの少ない場所に保管してください。



警告

本機に水をかけないでください。
・感電の恐れがあります。また、故障の原因になります。

お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
・故障や感電、けがをすることがあります。

お願い

- ・入浴剤（特にイオウ成分を含んだもの）やシャンプー、整髪料などが表皮に付着したときは、速やかに固形石けん（人肌に使えるもの）を擦りつけた濡れた布で汚れをふき取った後、乾いた布で水分をふき取ってください。
- ・漂白剤、ワックス、溶剤（ベンジン、ガソリン、シンナー、アルコール）などを含むクリーナーまたは、化学ぞうきんなどは使用しないでください。

注意

本機を廃棄するときは、分解しないで大型ゴミとして、自治体などに回収してもらってください。

お願い

直射日光が当たる場所に保管しないでください。
・表皮などの変色の恐れがあります。

屋外に保管しないでください。
・故障の原因になります。

おかしいな？と思ったら

こんなとき	点検するところ	直し方
動作しない	電源プラグがコンセントからはずれていませんか？	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。（P.11参照）
	アンプ部の電源がOFFになっていませんか？（電源ランプが点灯していない）	電源スイッチを押して、電源を入れてください。（P.11参照）
	電動リクライニングを連続して動作していませんか？	安全機能が働いて、止まっています。電源を切って5分以上休ませ、本体内部の温度を下げた後、再度ご使用ください。（P.8参照）
作動中、振動部のあたりからビリビリ、コトコト、ピーンなどの音がする	輸送用の振動部保護板が取り付けられたままになっていませんか？	振動部保護板を外してください。（P.7参照）
音が出ない、振動しない	接続している音響機器が再生状態になっていませんか？	再生状態にしてください。（P.11参照）
	音響機器のヘッドホン出力端子（PHONES OUT）と接続している場合で、音響機器の音量が最小になっていませんか？	音響機器の音量を調節したのち、本機の音量を調節してください。（P.11参照）
	接続端子が確実に差し込まれていますか？	端子を確実に差し込んでください。（P.9・10参照）
	本機の音量、振動量が最小になっていませんか？	音量調節スイッチ、振動調節スイッチで、音量、振動量を調節してください。（P.11・12参照）
	接続端子が汚れていませんか？	接続端子の汚れを落としてください。
RCAピン入力端子（AUX）に接続した音響機器の音や振動がでない	お使いのディスクやテープ等の音源にコントラスト等の低音楽器の音があまり含まれていないか、非常に少なくはありませんか？	付属の専用CDなどに音源を交換してみてください。本機は低音成分を振動に変換しています。低音が少ない音源では十分な振動が得られない場合があります。
	ステレオミニ入力端子（CD）側にも接続していませんか？	ステレオミニ入力端子（CD）側の接続を外してください。（P.9・10参照）
サラウンド効果がない	サラウンドスイッチが点灯していますか？	サラウンドスイッチを押して点灯させてください。また、付属の専用CDなどに音源を交換してみてください。曲によっては十分なサラウンド効果が得られない場合があります。

上記の項目と異なる動作をした場合は、一度電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、しばらくしてから電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れてください。これらの処理をされても異常があるときは、ただちに使用を中止しお買い上げの販売店または、オムロンフィールドエンジニアリング(株)まで、ご相談ください。なお、その際にはご購入商品名、型名、お買い上げ時期、故障状況など詳しくお知らせください。

仕様

定格電圧	: AC100V
定格周波数	: 50 / 60Hz
スピーカー出力(実用最大出力)	: 2W+2W(EIAJ/4Ω)
スピーカー再生周波数	: 128Hz ~ 20KHz
振動最大出力	: 3.6W(16 ~ 150Hz)
消費電力	: 130W
質量	: 約35.3kg
外装	: 合成皮革
寸法	: リクライニングしていないとき ; 幅約680mm × 奥行約920mm × 高約1100mm リクライニングしているとき ; 幅約680mm × 奥行約1580mm × 高約640mm
安全機能	: 電動リクライニング過熱防止機能
リクライニング角度	: 背もたれ; 約111° ~ 約161° フットレスト; 約88° ~ 約4°(フットレストレバーを使用したとき約88° ~ 約0°)
付属品	: 取扱説明書、保証書、ステレオミニコード、アース線(2.5m)、専用CD(1枚)

改良のため一部仕様を予告なしに変更することがあります。

おかしいな？と思ったら

仕様